

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040100

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 平成20年度～ 事業費：3,000千円 計画内容：実行委員会に対する助成
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	A		
単位施策	1	雄武観光の売り込み	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	産業観光まつり運営助成事業					
事業期間	平成25年度～平成29年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	産業観光まつりの実施					
事業目標	産業観光まつりの実施年1回実施。入込数25,000人以上					
住民参加	無					
住民協働	無					
			見直し年度			
			担当課	9	産業振興課	
			関係課	#N/A		
			ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
			関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成 35回記念	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成
	事業費(千円)	16,000	4,000	3,000	3,000	3,000
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	1,000	1,000			
一般財源	15,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	14,590	4,000	3,000	3,000	1,590
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	1,000	1,000				
一般財源	13,590	3,000	3,000	3,000	1,590	
関 連 事 項	特定財源の名称 いきいきふるさと推進事業 助成金	【評価・実績】	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数：35,000人 実行団体売上額：8,286,756円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数：32,000人 実行団体売上額：7,423,664円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数：15,000人 実行団体売上額：6,878,007円	(実施内容等) 悪天候により中止 実行委員会に対する助成 観客入込数：10,000人 実行団体売上額：4,075,000円
			※事務事業評価結果 A-継続/拡充	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回
		年度達成率	100%	100%	100%	53%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	25%	44%	63%	72%
	備考欄					

事業名	産業観光まつり運営助成事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	福田 泰弘

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町産業観光まつり実行委員会	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	入込み観客数								
【抱える課題やニーズは】	付加価値複合品の開発・販売等PR、核となるアトラクション等の確立	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	魅力あるアトラクション、付加価値販売品目の創造	① 開催回数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1回</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1回</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1回	実績値	1回	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1回										
実績値	1回										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	魅力あるアトラクションと付加価値販売品目の創造による集客増	② 入込観客数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>25000人</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>10000人</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>40.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	25000人	実績値	10000人	達成度	40.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	25000人										
実績値	10000人										
達成度	40.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	補助金の交付	産業観光まつり開催に対する補助金の交付									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	町の物産と観光を広く町内外に紹介し、農林水産業及び商工業の振興を図るとともに、全町民が参加できるイベントであることから、必要と判断する。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	悪天候により来場者は減少したものの、雄武町民のみならず来場者の好評を得ていることから、概ね有効と判断できる。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	ほぼ達成 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	事業実施にあたっては、構成団体である町内各団体から多くの人的協力を受けながら、限られた予算の中で企画実施していることから、効率的と判断する。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	人員削減 時間短縮・作業軽減 その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	町民広くを対象としたイベントであり、公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がない 受益が一部に偏る その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
悪天候により来場者は減少したものの、町の特産物が安価で購入できるとともに、各種アトラクションで楽しめることから、町外からの集客も多く、今後も農林水産業・商工業の振興・観光PRのため継続実施が必要と考える。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
今後も農林水産業・商工業の振興・観光PRのため継続実施が必要と考える。また、集客増に向け内容の充実を引き続き検討していく。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 休止 廃止